

郡山を思う気持ちが、
ワインになりました。

100% Koriyama

郡山で育てたブドウを、
ふくしま逢瀬ワイナリーで醸造した
「郡山ワイン」がこの春、登場！
生産者・民間事業者・行政が一つとなり、
愛情を注いだ100%郡山産ワインは、
産業・観光の期待の新人。
さあ、みんなで乾杯しましょう！



郡山市農林部園芸畜産振興課
〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目23番7号
電話: 024-924-3761 FAX: 024-938-3150
engeichikusan@city.koriyama.lg.jp



ふくしま逢瀬ワイナリーから、福島県の果物の新しい実りを。

「ふくしま逢瀬ワイナリー」は、果樹農業の6次産業化に向け、
福島県の特産品である果物の生産から、加工、販売までを一連のものとして運営することを目指しています。
そこは、JR郡山駅と猪苗代湖のほぼ中間に位置し、田園を抜けた静かな山あいにある
豊かな自然環境に恵まれた醸造施設です。
地内ではヤマザクラやブナをはじめ、四季折々の美しい景色を楽しむことができます。

ふくしま逢瀬ワイナリー 〒963-0213 福島県郡山市逢瀬町多田野字郷士郷士2番地 フリーダイヤル 0120-320307 (10時~17時) <http://ousewinery.jp/>



OUSE
WINERY
Fukushima

福島県には、「自分の家」を意味する「おらげ」という方言があります。

日本人にとって、方言は、その土地のアイデンティティでもあり、
独自の風土から生まれた“言葉のテロワール”と言えるものです。

開拓によって潤された豊かな土壌から醸し出されるテロワールに、
言葉のテロワールを重ねあわせ、地元の人「おらげのワイン」と
自信を持って人に勧められるワインでありたい。

そんな願いを込めて、郡山から誕生したワインを、
Vinde Ollage (ヴンデ オラージュ) と名づけました。

